Panasonic®

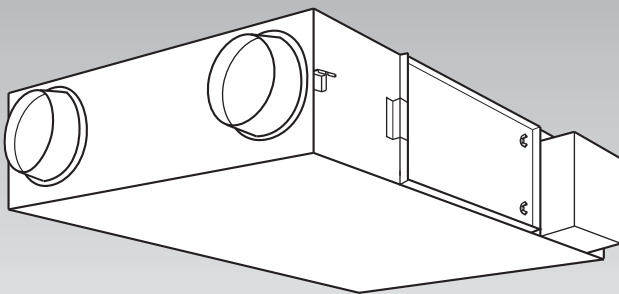
取扱説明書 工事説明書別添付

熱交換気ユニット

【天井埋込形マイコンタイプ】

品番： FY-M150ZD8　FY-M650ZD8
FY-M250ZD8　FY-M800ZD8
FY-M350ZD8　FY-M1KZD8-5(50Hz)
FY-M500ZD8　FY-M1KZD8-6(60Hz)

FY-M500ZD8

もくじ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●**ご使用前に「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。**
●この取扱説明書は、大切に保管してください。

・この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

区分	内容
危険	「死亡や重傷を負うおそれが迫っている」内容です。
警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

図記号	内容
⃠	してはいけない内容です。
●	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

開放型燃焼器具(暖房機)の給排気用として使用しない

部屋の中でガス、石油ストーブなどを使用するときは、それ専用に別途給排気設備を必ず使用してください。

警告

絶対に分解したり、修理・改造しない

火災・感電・けがの原因になります。

自分で据え付けや移動・再据え付けはしない

不備があると落下・感電・火災などの原因になります。

●お買い上げの販売店または工事店にご依頼ください。

吸込口・吹出口に指や棒を入れない

ファンが高速回転しているので、けがの原因になります。

室内空気吸込口は高温や高湿度空気を吸い込む位置では使用しない

機器内部に影響を与え、感電・火災の原因になることがあります。

異常時(こげ臭いなど)は運転を止めて専用ブレーカーを「OFF」にする

異常のまま運転を続けると感電・火災の原因になります。

●お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

可燃性ガスが漏れたときは、窓を開けて換気する

ユニットを運転すると、電気接点の火花により爆発火災の原因になることがあります。

外気取入口には防鳥網または同等のものを取り付ける

鳥巣などの異物があるときは取り除いてください。室内が酸欠の原因になることがあります。

外気取入口は、燃焼ガスなどの排気口より離れた位置で使用する

室内が酸欠の原因になることがあります。

⚠ 注意

ぬれた手でスイッチ操作しない

感電の原因になることがあります。

本体を水洗いしない

感電の原因になることがあります。

本体からの風が直接当たる所に燃焼器具を置かない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

可燃スプレーは、本体および、室内吸込口の近くで使わない

火災の原因になることがあります。

本体の上に水の入った容器などを乗せない

水がこぼれたとき、本体内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電の原因になります。

冬期、室内を暖房しているとき「普通換気」で運転しない

結露により、感電・火災の原因になります。

浴室や湿気の多い場所や高湿度の蒸気を発生する場所には室内吸込口を取り付けない

本体内部で結露が発生し、感電・火災の原因になります。

室内温度が外気温度に対して著しく低くなる環境下に機器を設置しない

感電や火災の原因になります。

機械、化学工場および研究施設など酸・アルカリ・有機溶剤・塗料などの有害ガス、腐食性成分を含んだガスが発生する場所には、本体および、室内吸込口を設置しない

ガスによる中毒や本体内部の腐食、劣化が発生し、火災の原因になることがあります。

油煙の多い場所には、本体および、室内吸込口を取り付けない

フィルターや熱交換素子に油が付着して酸欠の原因になる場合があります。

長期間ご使用にならない場合は、安全のため専用ブレーカーを「OFF」にする

ホコリがたまって発熱・火災の原因になることがあります。

特殊用途については、十分な確認をする

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途での使用は品質低下などの原因になることがあります。

フィルターは定期的に清掃する

フィルターに多量のゴミやホコリが付着すると、室内が酸欠の原因になることがあります。

設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する

けがをするおそれがあります。

フィルター、熱交換素子を掃除する場合、手袋を使用する

けがの原因になります。

使用を終了した製品は放置せず、撤去する

万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

定格電圧で使用する

火災や感電の原因になることがあります。

フィルター、熱交換素子を掃除する場合、必ずスイッチを切り、専用ブレーカーを「OFF」にする

内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。また、高所作業になるときは、脚立をしっかりと固定してください。

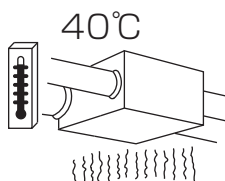
お願い

取り付け場所のご確認

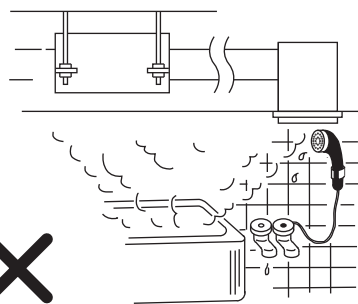
この熱交換気ユニットは事務所、会議室などで使用する製品です。
次のような場所で本体や室内吸込口（給排気グリル）は使用できません。

高温や直接炎が当たる場所

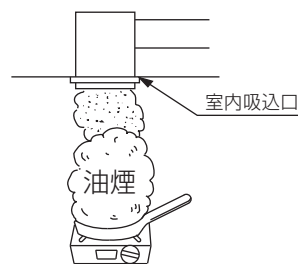
熱交換気ユニット、カセット式ルーバー付近の温度が40℃以上になる所は避けてください。
高温で使用されますとフィルター や熱交換素子の変形やモーター焼損の原因になります。

✕

湿気の多い場所

浴室など湿気の多い場所や、高湿度の蒸気を発生する場所では使用しないでください。
本体内部で結露水が発生し、感電やショート等の電気事故、結露水滴下の原因になります。

✕

調理室など油煙の多い場所

フィルターや熱交換素子に油が付着して使用できなくなります。

✕

・取り付け場所や取り付けに関するご相談は、お買い上げの販売店または工事店へお願いします。
・逆風によるファンの逆回転が想定できる場合は、外風侵入防止策として「電動ダンパー（客先手配）」を室外ダクト側に取り付けることを、おすすめします。

虫などの侵入について

●虫の侵入防止のため停止する場合は、必ず「熱交換」に切り換えてから運転スイッチを「切」にして、停止してください。
「普通換気」でご使用の場合でも、一度「熱交換」に切り換えて、30秒以上経過したあと、運転スイッチを「切」で停止してください。「普通換気」で停止しますと、ダンパーが切り換わらず、虫が室内に侵入しやすくなります。

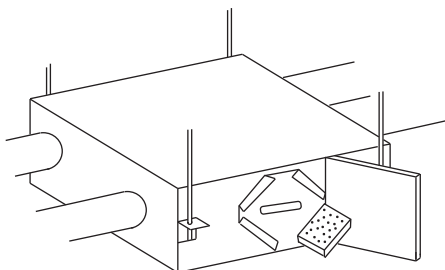
●本製品は新鮮な外気を室内に取り入れるため、粗塵用フィルターを給気側に設置してありますが、小さい虫が多い環境や、給排気口の周囲に街灯などがあり、虫を吸引しやすい環境の場合、粗塵用フィルターで阻止できず、フィルター周囲や本体のすき間から室内へ吸引されることがあります。
このような場合は、中性能フィルターの併用をおすすめします。
中性能フィルターは、本体設置後でも取り付け可能です。お買い上げの販売店または工事店へご相談ください。

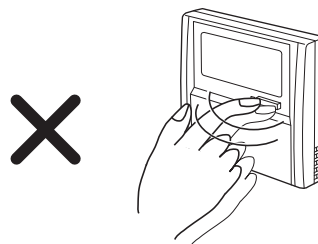
フィルター種類	フィルター性能
粗塵用フィルター（標準搭載）	室内に入る大きなゴミ・ホコリ・虫などを取り除きます。
粗塵用フィルター（標準搭載）＋ 中性能フィルター	小さな虫を取り除きます。 ※ただし、小さな虫については、完全に防止することができません。

●霧などの高湿度な空気を吸い込むと、本体内部に結露が生じて結露水が本体から漏れることがあります。このような場合には、運転を停止してください。

ご使用上のお願い

フィルターを使用する

フィルターを使用しませんと、熱交換素子にゴミやホコリが詰まり性能が低下し使用できなくなります。

運転スイッチの切り換えは確実におこなう

特に急な再切り換え操作をおこないますと誤動作の原因になるばかりでなく、スイッチや本体内の電装品にも悪影響を与え、故障の原因にもなります。

当社熱交換気ユニットは、JISに基づき下記条件で結露水が滴下しないことを確認しております。
下記表以上の厳しい条件でご使用になった場合には、結露、滴下することがあります。

JIS　B　8628全熱交換器　付属書5（規定）露付き試験方法

単位℃

分類	室内条件		室外条件		運転状態	試験期間（h）
	乾球温度	湿球温度	乾球温度	湿球温度		
夏季冷房状態	22±1	17±2	35±1	29±2	運転	6時間
冬季暖房状態	20±1	14±2	−5±2	−	運転	6時間
冬季暖房状態	20±1	14±2	−15±2	−	停止	6時間

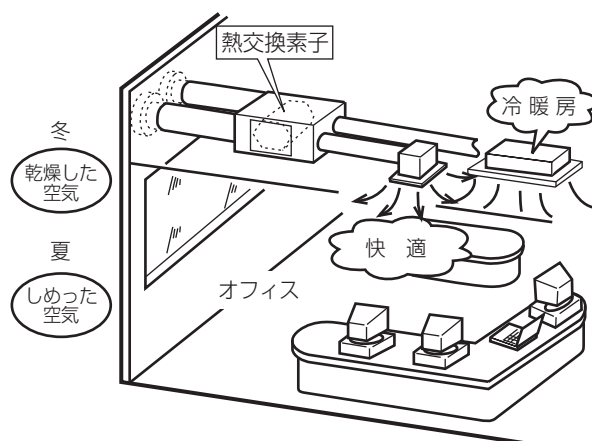
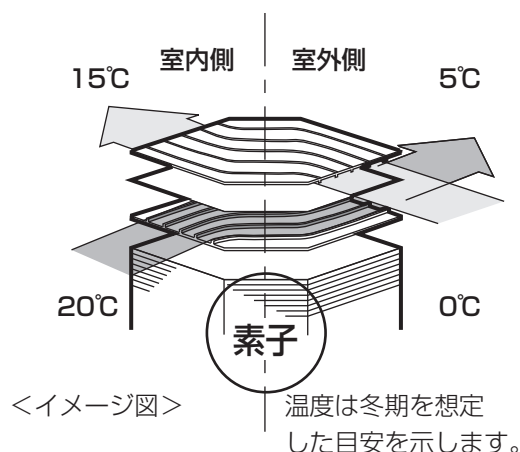
特長

1.省エネ換気
　換気で失われる熱エネルギー（外気負荷）を
　効率よく回収するため、冷暖房費が節約できます。

2.省設備
　外気負荷を大幅に軽減できるので、回収できる
　熱エネルギー分だけ冷暖房機器を小型化できます。

3.調湿効果
　冷房時は高湿な外気を除湿（冷房）された
　室内湿度に近づけて給気します。
　暖房時は乾燥した外気に室内の湿度を移し、
　室内湿度に近づけて給気します。

4.快適換気
　室温の変化を少なくして換気できます。
　また、排気と給気を同時におこなうため、
　気密性の高い部屋でも安定した換気ができます。

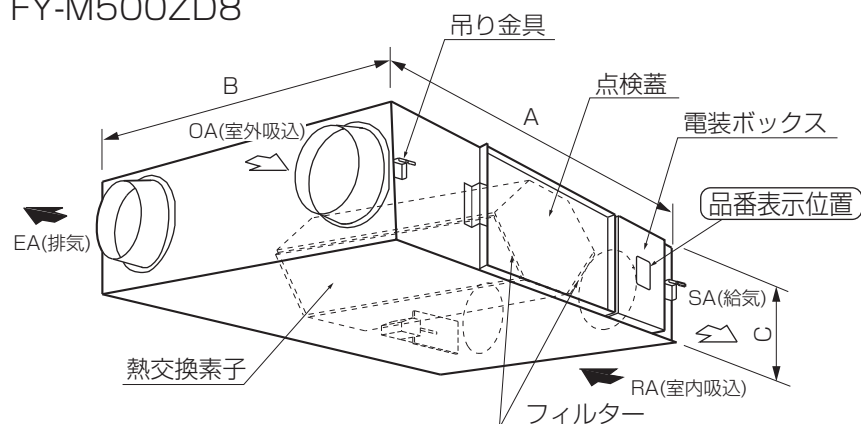
5.遮音効果
　本体風路、熱交換素子には遮音効果があります。
　屋外の騒音の侵入や屋外への音の流出を防ぎ、
　事務所や店舗の環境を損ないません。

換気モードについて

●**熱交換**……………外気を室内空気と熱交換させ室内空気の温湿度に近づけて室内に取り入れます。
●**普通換気**…………外気を室内空気と熱交換させずに、外気をそのまま室内に取り入れます。

ナイトパージについて

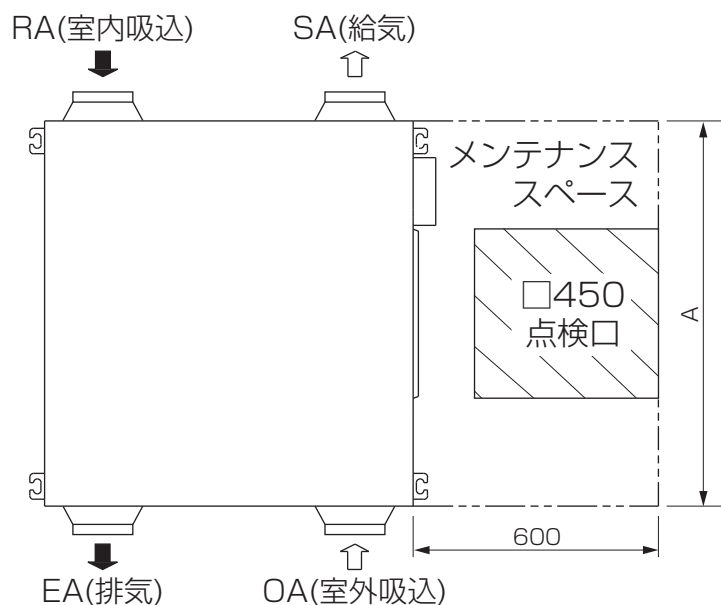
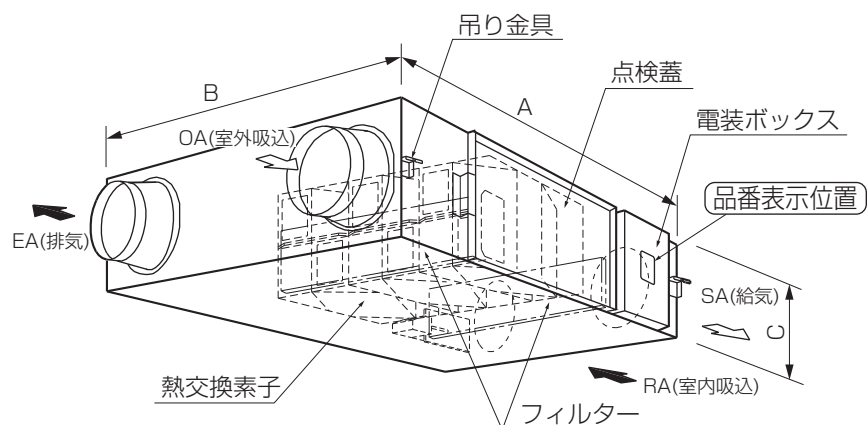
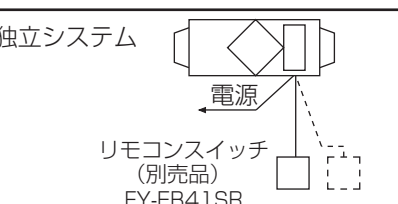
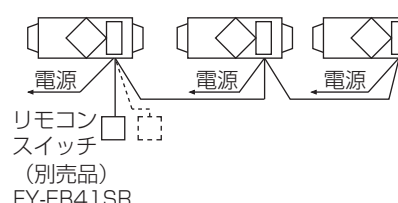
●夏期の室内にこもった熱を、夜間に熱交換させずに室外に排出し、外気をそのまま室内に取り入れ、翌日の空調負荷を軽減します。
●熱交換気ユニット停止後、一定時間経過したあとに室外温度と室内温度を検知し、室外温度が20℃より高い場合で、かつ室内温度が室外温度より４℃高い場合に、熱交換気ユニットを自動的に運転します。（普通換気モード、強風）
（温度判定のために、停止したあとに一定時間経過後２分ほど運転します。）
（条件に当てはまらない場合は停止します。）
●ナイトパージ設定中でも、24時間換気運転やタイマー運転をおこなうことができます。

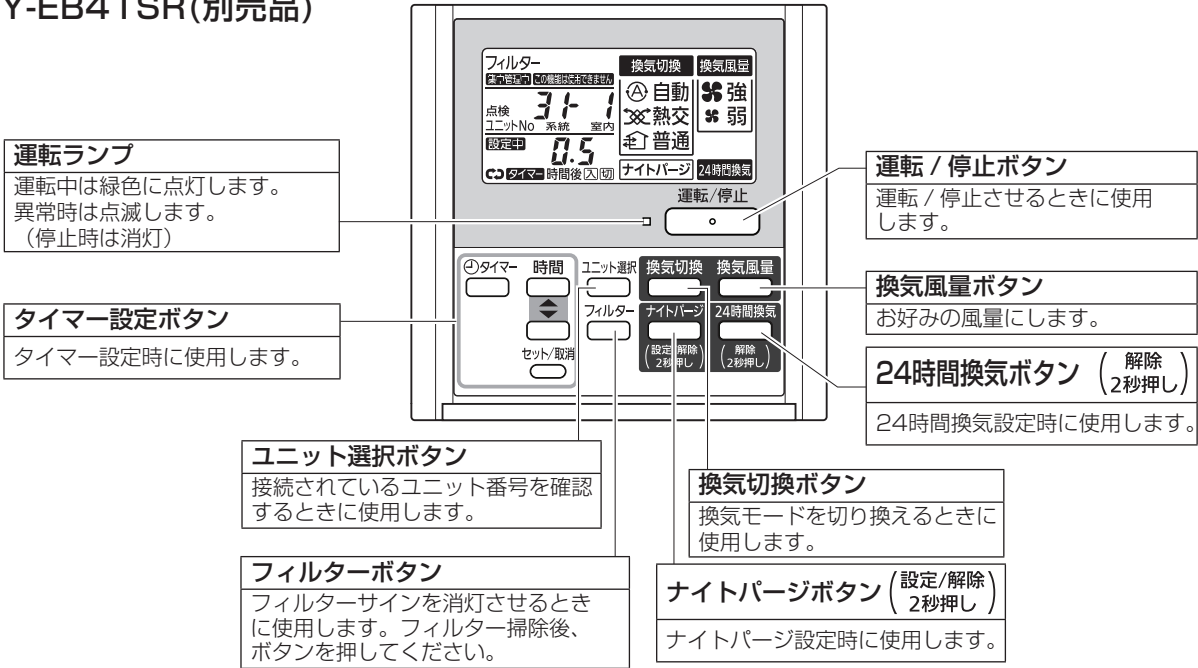
各部の名前(品番表示位置)

FY-M150ZD8
FY-M250ZD8
FY-M350ZD8
FY-M500ZD8

単位：mm

品　　番	A	B	C
FY-M150ZD8	970	467	270
FY-M250ZD8	882	599	
FY-M350ZD8	1050	804	317
FY-M500ZD8	1090	904	
FY-M650ZD8	1204	884	388
FY-M800ZD8	1322		
FY-M1KZD8-5		1134	
FY-M1KZD8-6			

注)吊り金具の寸法は含まれていません。

FY-M650ZD8
FY-M800ZD8
FY-M1KZD8-5
FY-M1KZD8-6

使いかた

●この製品はシステム構成により、使用方法が異なります。
●システム構成については、お買い上げの販売店、または工事店より説明を受けてください。
各リモコンスイッチ、集中管理リモコンの運転のしかたについては、それぞれの工事説明書、取扱説明書を合わせてご覧ください。

●リモコンスイッチ
FY-EB41SR(別売品)

●熱交換気ユニットを2台のリモコンで操作する場合、後から操作したリモコンの内容で運転します。（2台までリモコンが接続できます。）

お願い ・冬期は、「自動換気」または「熱交換気」でご使用ください。冬期、室内を暖房しているとき、「普通換気」で運転すると、本体に結露が発生し天井面が結露水の滴下により、汚れたり電気配線がショートや漏電を起こすおそれがあります。

システム例	操　作	ご注意
独立システム 電源 リモコンスイッチ（別売品）FY-EB41SR	リモコンスイッチにより操作します。	● リモコンスイッチは2台まで接続することができます。 ● 2リモコンの場合は後押し優先となり、2台のリモコンは同一表示となります。
熱交換気ユニット複数台制御システム 電源 電源 電源 リモコンスイッチ（別売品）FY-EB41SR	リモコンスイッチより複数台の熱交換気ユニットを一括で操作いたします。	

お知らせ ・使用初期に熱交換素子のにおいが出る場合がありますが、異常や故障ではありません。
・結露防止のため外気温度が15℃以下になりますと自動的に熱交換気になり普通換気にはできませんのでご注意ください。

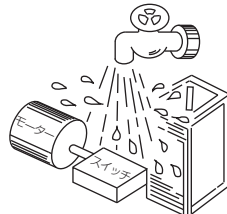
お手入れのしかた

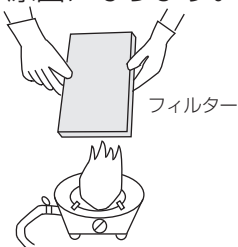
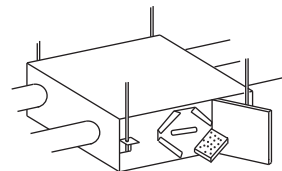
長期間熱交換気ユニットを運転しますと熱交換気ユニットのフィルターにゴミやホコリがたまり、換気風量が減るなどして換気効果の低下や本体の異常音、異常振動の原因になります。
フィルター、熱交換素子に付着したゴミ、ホコリを汚れの程度に応じて定期的に清掃してください。

お願い

お手入れ前に必ず運転スイッチ、専用ブレーカーを切ってください。

フィルターなど、樹脂部品は60℃以上の湯に入れないでください。

モーター、スイッチ、熱交換素子には絶対に水をかけないでください。

次のようなものなどは使用しないでください。

火気による乾燥はしないでください。
変形・変質の原因になります。

フィルターは必ず使用してください。フィルターを使用しませんと熱交換素子にゴミやホコリが詰まり性能が低下し、使用できなくなります。

お手入れのしかた(続き)

FY-M150ZD8、FY-M250ZD8、FY-M350ZD8、FY-M500ZD8の場合

■必ず運転スイッチを切り、専用ブレーカーを「OFF」にしてください。

■フィルターのお手入れ（年に1～2回お掃除してください）

① 交換気ユニット用の点検口より天井裏に入り、プラスドライバーを使用して、ねじをはずしてください。

② 点検蓋を手で支えながら2か所のツマミをまわし、右図のように向きを合わせたあと、点検蓋を約90度に開いた状態で少し持ち上げ、引っ掛け部より取りはずしてください。

③ フィルターは熱交換素子の下側2か所に1枚ずつ入っていますので、手前に引き出してください。

④ 取りはずしたフィルターは軽く手ではたくか掃除機でゴミやホコリを吸い取ってください。汚れがひどいときは、台所用洗剤(中性)を溶かしたぬるま湯に浸して押し洗いしてください。

⑤ フィルターは十分に自然乾燥させてから取り付けてください。また、右図のように熱交換素子側に"熱交換素子側"と記載されたフィルター面を合わせて納めてください。

お願い

火気による乾燥は絶対しないでください。
変形・変質の原因になります。

■フィルターがこわれたときはお買い上げの販売店または工事店にご依頼ください。

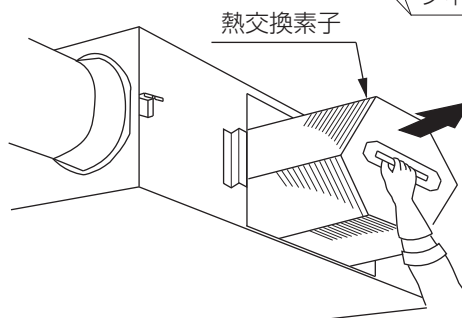
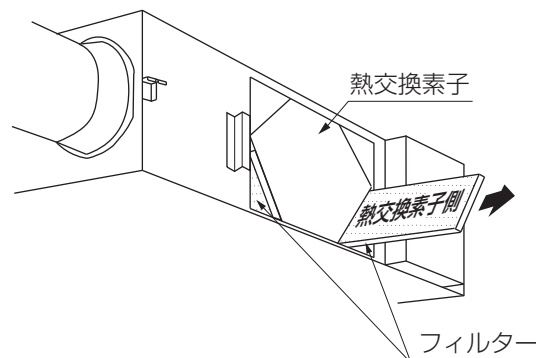
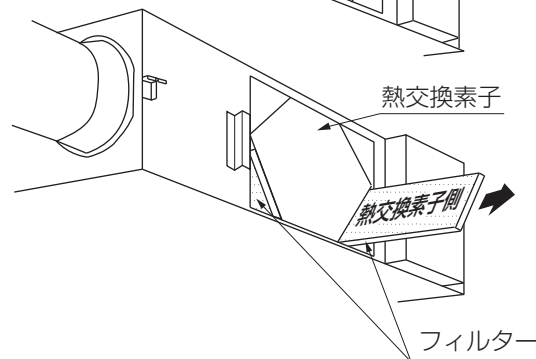
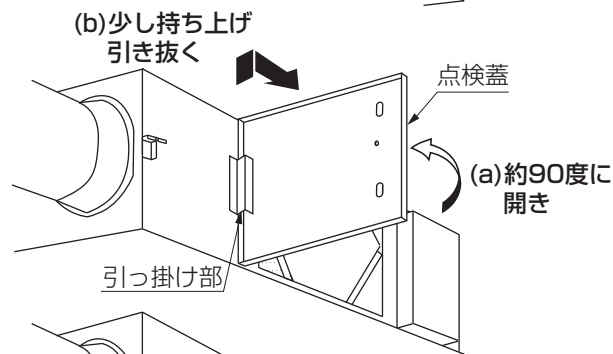
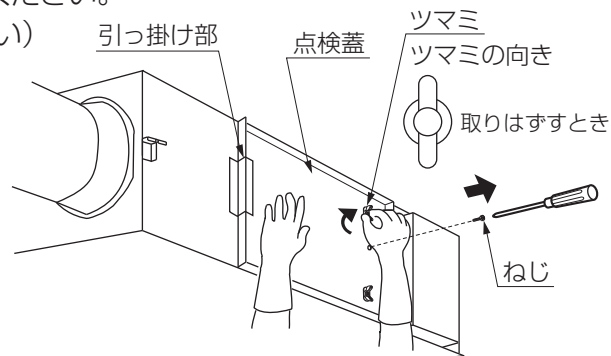
■熱交換素子のお手入れ（特に汚れが目立つようであればお手入れしてください）

① フィルターを先に取りはずしてください。

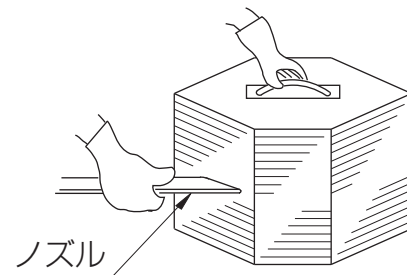
② 熱交換素子を本体から引き出してください。
FY−M350ZD8、FY−M500ZD8は、2個の熱交換素子が入っています。

お願い

●熱交換素子は下表に示す質量がありますので落とさないようにしっかりと持ってください。

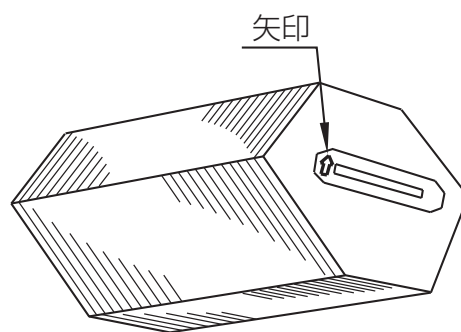
品　番	質量（kg/個）	使用個数
FY-M150ZD8	3.4	1
FY-M250ZD8	4.5	1
FY-M350ZD8	3.4	2
FY-M500ZD8	3.7	2

③掃除機のノズルで表面のゴミやホコリを吸い取ってください。

お願い

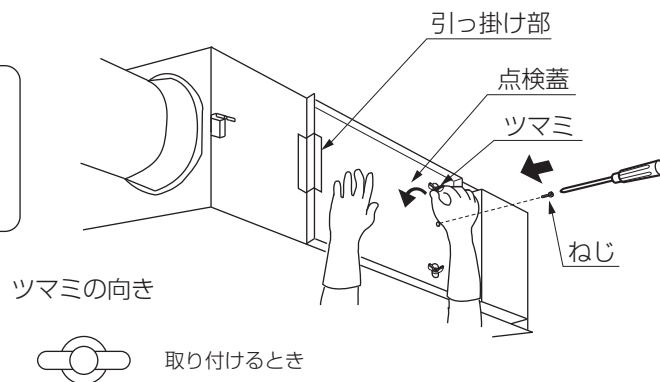
●掃除機のノズルは、軽く当てて清掃してください。
ノズルを強く当てますと、熱交換素子の目がつぶれることがありますので、避けてください。
●熱交換素子は絶対に水洗いしないでください。

■熱交換素子がこわれたときはお買い上げの販売店、または工事店にご依頼ください。

④お掃除が終わりましたら、熱交換素子、フィルターを元どおりに納めてください。

お願い

●フィルターは必ず入れてください。入れ忘れますと、熱交換素子が目づまりを起こし性能が低下します。
●熱交換素子は、矢印が上に向くように挿入してください。
（本体を天地逆取り付けする場合は、矢印が下に向くように挿入してください。）

⑤熱交換気ユニット用の点検蓋を手で押さえながらツマミを締め、下図のように向きを合わせて取り付けてください。

お願い

●ツマミを途中で止めますと、風漏れや点検蓋がはずれる原因になります。

⑥「フィルターのお手入れ」の①ではずしたねじを締めつける。

お手入れのしかた(続き)

FY-M650ZD8、FY-M800ZD8、FY-M1KZD8-5、FY-M1KZD8-6の場合

■必ず運転スイッチを切り、専用ブレーカーを「OFF」にしてください。

■フィルターのお手入れ（年に1〜2回お掃除してください）

① 熱交換気ユニット用の点検口より天井裏に入り、プラスドライバーを使用して、ねじをはずしてください。

② 点検蓋を手で支えながら2か所のツマミをまわし、右図のように向きを合わせたあと、点検蓋を約90度に開いた状態で少し持ち上げ、引っ掛け部より取りはずしてください。

③ フィルターは2か所に1枚ずつ入っていますので、手前に引き出してください。

④ 取りはずしたフィルターは軽く手ではたくか掃除機でゴミやホコリを吸い取ってください。汚れがひどいときは、台所用洗剤(中性)を溶かしたぬるま湯に浸して押し洗いしてください。

⑤ フィルターは十分に自然乾燥させてから取り付けてください。また、右図のように熱交換素子側に"熱交換素子側"と記載されたフィルター面を合わせ、さらにレールの溝に合わせて納めてください。

お願い

●火気による乾燥は絶対しないでください。変形・変質の原因になります。

■フィルターがこわれたときはお買い上げの販売店または工事店にご依頼ください。

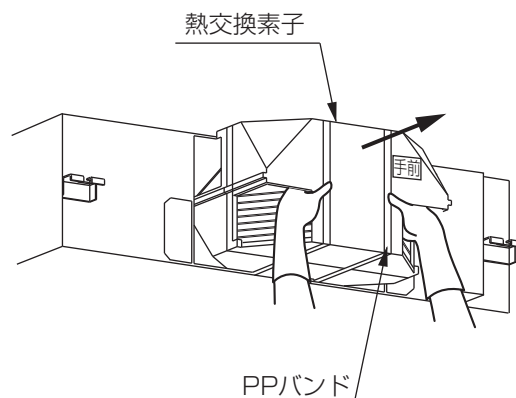
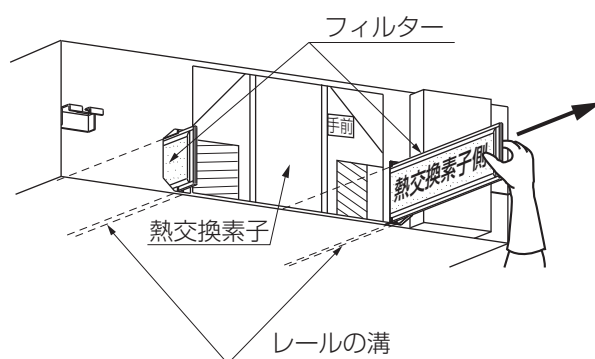
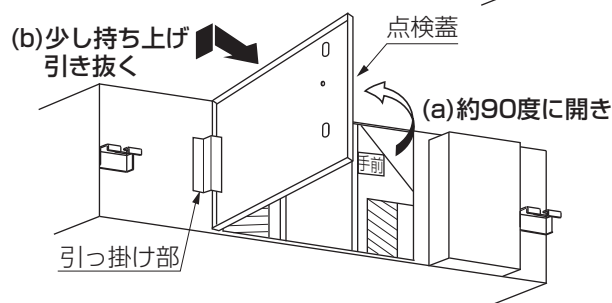
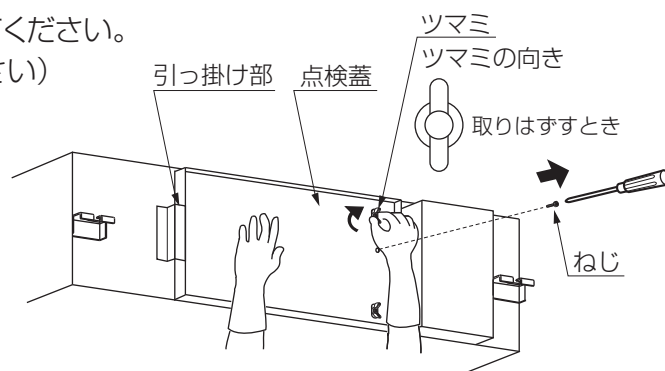
■熱交換素子のお手入れ（特に汚れが目立つようであればお手入れしてください）

① 熱交換素子を本体から引き出してください。
FY-M650ZD8、FY-M800ZD8は3個、
FY-M1KZD8-5、FY-M1KZD8-6は4個の
熱交換素子が入っています。

② 熱交換素子は左図のように両手で持ち、ゆっくりと引き出してください。
強く引き出すと外装（発泡スチロール）が割れることがあります。

お願い

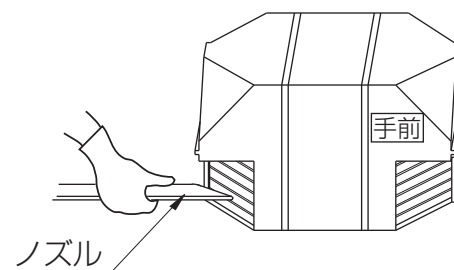
●熱交換素子を引き出す際には、PPバンドを持たないでください。PPバンドがゆるみ、風漏れの原因になります。

お願い

●熱交換素子は下表に示す質量がありますので落とさないようにしっかりと持ってください。

品　　　番	質量（kg/個）	使用個数
FY-M650ZD8	3.3	3
FY-M800ZD8	4.0	3
FY-M1KZD8-5	4.0	4
FY-M1KZD8-6	4.0	4

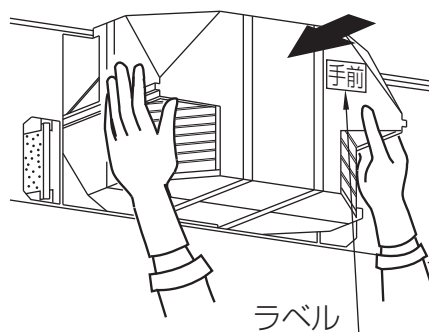
③ 掃除機のノズルで表面のゴミやホコリを吸い取ってください。

お願い

●掃除機のノズルは、軽く当てて清掃してください。
ノズルを強く当てますと、熱交換素子の目がつぶれることがありますので、避けてください。
●熱交換素子は絶対に水洗いしないでください。

■熱交換素子がこわれたときはお買い上げの販売店、または工事店にご依頼ください。

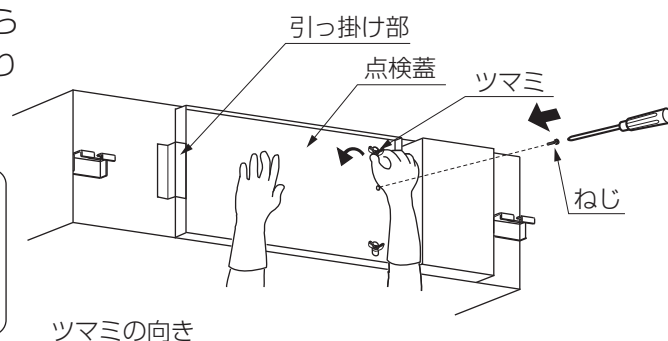
④ お掃除が終わりましたら熱交換素子を元どおりに納めてください。

お願い

●『手前』のラベルが必ず手前にくるように挿入してください。本体を天地逆取り付けする場合は、『手前』の文字がさかさまになるように挿入してください。

⑤ 熱交換気ユニット用の点検蓋を手で押さえながらツマミを締め、右図のように向きを合わせて取り付けてください。

お願い

●ツマミを途中で止めますと、風漏れや点検蓋がはずれる原因になります。

ツマミの向き

取り付けるとき

⑥ 「フィルターのお手入れ」の ① ではずしたねじを締めつける。

故障かな!?

■故障!?と思われましたら

次の表に従って調べていただき、異常のあるときには、必ず運転スイッチを切り、専用ブレーカーを「OFF」にしてから、お買い求めの販売店または工事店に修理を依頼またはご相談してください。

症　　　　　状	調　べ　る　と　こ　ろ
●運転ボタンを押しても動かない ●風が出てこない	●ブレーカーが落ちていませんか？ ●停電していませんか？ ●フィルター、熱交換素子にホコリがたまっていませんか？ (お手入れのしかた〈P9～13〉にしたがってお掃除してください)

アフターサービスについて

■点検のお願い

正しく安全にご使用いただくために、メンテナンス契約をおすすめいたします。
または、通常のお手入れとは別に、点検整備をおすすめします。お買い求めの販売店にご確認ください。
詳しくはお買い求めの販売店または工事店にお問い合わせください。

■補修用性能部品の最低保有期間

熱交換気ユニットの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

単相100V用

形　式	ノッチ	消費電力（W）	定格風量（m³/h）	熱交換率（%）	騒音値（dB）	質量（kg）
FY-M150ZD8	特強	67/82	150/150	75/75	26/27	本体　26
	強	53/64	150/150	75/75	24/25	
	弱	40/42	110/105	78/79	20/20	
FY-M250ZD8	特強	103/127	250/250	75/75	28/28	本体　30
	強	87/100	250/250	75/75	26/26	
	弱	57/58	165/150	78/78	21/21	
FY-M350ZD8	特強	170/240	350/350	75/75	31/32	本体　50
	強	148/183	350/350	75/75	28/27	
	弱	104/111	230/210	79/80	21/21	
FY-M500ZD8	特強	215/295	500/500	75/75	33/34	本体　58
	強	187/230	500/500	75/75	29.5/29.5	
	弱	124/133	345/310	78/79	24/24	
FY-M650ZD8	特強	328/430	650/650	75/75	34.5/35.5	本体　69
	強	309/407	650/650	75/75	32.5/32.5	
	弱	226/257	500/460	78/79	27/27	
FY-M800ZD8	特強	376/505	800/800	75/75	36/37	本体　72
	強	328/436	800/800	75/75	34/34	
	弱	265/309	650/640	76/76	31/31	
FY-M1KZD8-5（50Hz専用）	特強	425	1000	75	37	本体　84
	強	391	1000	75	35	
	弱	331	810	77	32	
FY-M1KZD8-6（60Hz専用）	特強	538	1000	75	37	本体　84
	強	470	1000	75	35	
	弱	327	760	78	31	

・上記数値は、熱交換換気運転時の基準機外静圧における値を示します。
　（ただし、騒音値のみ機外静圧0Paにおける値を示します）
・騒音値は、本体中央1.5m下方の値です。(当社の無響室で測定した値)
・○○／○○で示された数値は、左が50Hz、右が60Hzです。
・ノッチは使用環境により「強」または「特強」に設定されております。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時〜20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「990＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

愛情点検　長年ご使用の熱交換気ユニットの点検を！

このような症状はありませんか	●スイッチを入れても運転しない。 ●スイッチの動作が不確実。 ●運転中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音や振動がする。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止	このような症状のときは使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

●便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	☎（　　）　—	お買い上げ年月日	
お客様相談窓口	☎（　　）　—	品番	

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

P0512-1052
M15ZD80853A